| | |
|---|---|
| 研究課題名 | 妊婦MRI検査における3D FIESTAの検討 |
| 研究機関名 | 武蔵野赤十字病院 |
| 研究責任者 | 所属　放射線科　　氏名　平林　奈緒子 |
| 研究期間 | （西暦）2019年　4月　～　2021年　5月 |
| 研究の意義・目的 | 妊婦MRI検査では息止めによる2D撮影が基本となるが、撮影時間が長く撮影角度の決定にも時間を要するため、妊婦への負担が大きい。約8回程度の息止めが必要となる2D FIESTA sagittal断面およびoblique axial断面の撮影を1回息止めの3D FIESTA sagittal断面で補い、妊婦の撮影負担軽減を目的とする。さらに、任意角度の3D FIESTA撮像により、胎盤・合併腫瘍・胎児への臨床応用を検討する。 |
| 研究の方法<br>(対象期間含む) | 対象期間：2019年4月～2021年5月<br>ｉ）ファントム画像による3D FIESTA最適条件の決定<br>ⅱ）ファントム画像による3D FIESTAと2D FIESTAの比較<br>ⅲ）妊婦画像による3D FIESTAと2D FIESTAの比較<br>ⅳ）3D FIESTAによる胎盤 合併腫瘍 胎児の評価への臨床応用 |
| ①試料・情報の利用目的及び利用方法（匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその方法含む）<br><br>②利用し、又は提供する試料・情報の項目<br><br>③利用する者の範囲<br><br>④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称 | ①画像情報を含めた患者情報などのデータを研究に使用する際は、個人が特定されないよう個人情報を匿名化する。研究発表の際も匿名化する。<br><br>②当院において2019年4月から2021年5月の期間に妊婦MRI検査を行なった患者のうち、20例程度の画像情報を使用する。<br><br>③研究責任者　放射線科　平林奈緒子および共同研究者　放射線科　山下詠子　大谷佳世　一志圭太郎　金田紀彦<br><br>④研究責任者　放射線科　平林奈緒子 |
| 問合せ先 | 当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問合わせ<br><br>〒180-8610　東京都武蔵野市境南町1-26-1<br>武蔵野赤十字病院<br>所属　放射線科　　氏名　平林奈緒子<br><br>TEL：0422-32-3111（代表）6812（事務局内線）　FAX：0422-32-3525 |